

大阪府立大学大学院 看護学研究科

2013年度 修士論文・課題研究・博士論文発表会プログラム

2014年3月10日(月) 第1日目 於:羽曳野キャンパス L204階段教室

9:00~ 受付開始

9:30~ 開会の辞 高見沢恵美子 看護学研究科長

※ 発表12分・質疑応答5分(1人17分)

【発表者が発表後の休憩時に交見室(L201教室)にて待機しておりますので、ご質問やご意見などがある場合、どうぞご利用下さい】

第1群 家族支援看護学領域 9:40~10:48

座長:武川 絵美子(急性看護学)・浅井 桃子(家族看護学)

- | | | | |
|-----|-------------------------------------|-------|--------|
| M-1 | ターミナル期の子どもの主体性を支える小児看護専門看護師のケア | 小児看護学 | 宮下 佳代子 |
| M-2 | 入院している子どもの発達支援に向けた保育士との協働に対する看護師の認識 | 小児看護学 | 山下 香苗 |
| M-3 | 看護師が捉える入院中の乳幼児をもつ親の“気になる”養育 | 小児看護学 | 的場 仁美 |
| M-4 | 小児がんの子どもを持つ親への死別前のグリーフケアに関する看護師の実践 | 小児看護学 | 山崎 祥子 |

10:48~11:00 休憩(12分)

第2群 療養支援看護学領域・生活支援看護学領域 11:00~11:51

座長:高石 壮・門田 耕一(急性看護学)

- | | | | |
|-----|--|-------|--------|
| M-5 | 在宅終末期がん患者に対する疼痛マネジメントにおける専門看護師の教育的支援 | 在宅看護学 | 堂園 けい子 |
| M-6 | 終末期がん患者の療養の場に関する意思決定を支援する際に看護師が抱く困難と取り組み | がん看護学 | 城山 敏江 |
| M-7 | 進行肺がん患者が自分らしく生きることを支えられたと感じる他者からの関わり | がん看護学 | 栗原 宏貴 |

11:51~13:00 昼休憩(69分)

第3群 家族支援看護学領域・療養支援看護学領域 13:00~13:51

座長:真砂 隆太郎(地域看護学)・真鍋 多恵(精神看護学)

- | | | | |
|------|---|-------|--------|
| M-8 | 妊婦の電車利用時の不快症状および首尾一貫感と予防行動との関連 | 母性看護学 | 須永 由華 |
| M-9 | 慢性心不全患者の浮腫や体重増加時の受療行動に影響する要因 | 慢性看護学 | 武田 真理 |
| M-10 | パーキンソン病患者のwearing-offのコントロール状況とその対処行動に関する研究 | 慢性看護学 | 兵藤 美由紀 |

13:51~14:05 休憩(14分)

第4群 家族支援看護学領域・療養支援看護学領域 14:05~14:56

座長:山下 香苗・的場 仁美(小児看護学)

- | | | | |
|------|---|-------|-------|
| M-11 | 重症心身障害児の家族の強みに対する訪問看護師の認識 | 家族看護学 | 浅井 桃子 |
| M-12 | 二次救急医療機関におけるコンビニ受診患者に関する看護実践の中でトリアージナースが抱える困難および必要とする支援 | 急性看護学 | 高石 壮 |
| M-13 | 三次救急医療施設の救急ICUにおける患者の状況認知を支える看護実践 | 急性看護学 | 内藤 綾 |

14:56~15:10 休憩(14分)

第5群 療養支援看護学領域 15:10~16:01

座長:城山 敏江・栗原 宏貴(がん看護学)

- | | | | |
|------|---|-------|--------|
| M-14 | ICU入院患者に対して睡眠ケアを必要と判断している内容と睡眠ケアの内容及び睡眠ケアへの影響要因 | 急性看護学 | 鹿島 秀明 |
| M-15 | 心臓手術を受ける成人先天性心疾患患者に対するICU看護師の看護実践と看護実践への影響要因 | 急性看護学 | 武川 絵美子 |
| M-16 | 集中治療領域における肺移植レシピエントに対する看護実践および看護実践への影響要因 | 急性看護学 | 門田 耕一 |

16:01~ 1日目終了の挨拶

2014年3月11日(火) 第2日目 於:羽曳野キャンパス L204階段教室

9:00~ 受付開始

※ 修士・・・発表12分・質疑応答 5分(1人17分)

※ 博士・・・発表20分・質疑応答10分(1人30分)

【発表者が発表後の休憩時に交見室(L201教室)にて待機しておりますので、ご質問やご意見などがある場合、どうぞご利用下さい】

第6群 生活支援看護学領域

9:30~9:54

座長:須永 由華(母性看護学)・兵藤 美由紀(慢性看護学)

M-17 1歳6か月児健診で発達が気になる子どもと親への保健師の支援 地域看護学 真砂 隆太郎

M-18 地域活動支援センターに通所する統合失調症者の生活の困りごと 精神看護学 眞鍋 多恵

9:54~10:05 休憩(9分)

第7群 療養支援看護学領域・生活支援看護学領域

10:05~12:05

座長:山本 裕子(慢性療養看護学)・池田 由紀(元慢性療養看護学)

D-1 長期に入院する統合失調症患者へのセラピューティックレクリエーションプログラムの実践と評価 地域・精神看護学 河野 あゆみ

D-2 人工膝関節全置換術後に下肢疼痛をもつ患者に対する看護ケアの開発 看護技術・情報学 山口 舞子

座長:河野 あゆみ(精神看護学)・山口 舞子(看護技術学)

D-3 初期2型糖尿病患者のセルフケア行動をめざした健康信念モデルに基づく教育プログラムの実践 慢性療養看護学 山本 裕子

D-4 在宅酸素療法を受ける高齢慢性閉塞性肺疾患患者への息切れセルフマネジメント支援プログラムの評価 (元)慢性療養看護学 池田 由紀

12:05~ 閉会の辞 上野昌江 看護学副研究科長